

ひとつ「働き方」を変えてみよう!

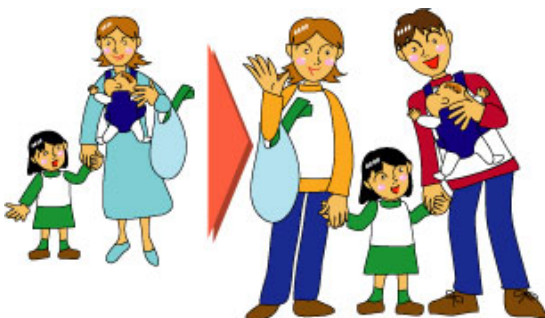
ワークライフバランスの実現に向けて (仕事と生活の調和)

さまざまな理由で、仕事と生活が両立しにくい現代社会ですが、理想は『国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たしながらも、家庭や地域生活などというさまざまな場において、また、子育て期や中高年期といった人生のさまざまな段階に応じて、多様な生き方が選択・実現できる社会』ではないでしょうか。

最近共働き世帯も増えています。しかし、家事にかかる時間は、いまだに女性の方がずっと長くなっています。奈良県における女性の一日の家事関連時間は4時間14分で全国一長く、それに対し男性は36分で、全国でも5番目の短さです。(H18 社会生活基本調査より)



そんな不公平をなくすには、男女がそれぞれ家庭の一員としての役割を果たすことが必要です。そのためには、まず経営者がリーダーシップを発揮し、職場でも休暇を取りやすくして、メリハリのある働き方を勧めなければなりません。



また、働く側も、当たり前と思っているこれまでの仕事のやり方を根本的に見直すことにより、仕事にかかる時間を仕事以外の大切な時間に変えることが必要なのではないでしょうか。

みなさんも、ワークライフバランス（仕事と生活の調和）の実現に向けて、仕事のやり方を何かひとつ、今日から変えてみませんか。